

港区立青南小学校 授業改善に向けた視点

平成23年度

本校の授業改善に向けた視点

教育課程編成上の工夫	指導方法・指導体制の工夫	評価活動の工夫	校内における研究や研修の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ○「言葉の力」青南モデルを活用した実践の充実化をより一層図る。 ○全校体制による読書指導の充実。 ○体験的・問題解決的な学習を一層重視し、思考力・判断力・表現力を育成する。 ○スキルタイムや少人数指導による補充的・発展的な指導の充実。 ○第2グラウンド（含む「あおの森」）を活用した教育活動の充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた指導方法の充実 ○教師の専門性を活かした指導体制 ○地域学習・体験的学習の充実（文化・芸術体験） ○水曜時程の工夫及び土曜日授業実施による時数確保 ○異学年交流を重視した特別活動の充実 ○モジュールの活用 ○ねらいを明確にした朝会・集会活動の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が自身の目標を設定して体力向上を目指す取組 ○指導過程での評価を重視（「形成的評価」）。指導と評価の一体化を進める。 ○児童の自己評価力を高める取組。 ○TT及び少人数指導の評価を随時実施し、個に応じた指導の手立てを講じる。 ○学校評価の充実…自己評価・学校関係者評価・第三者評価を「改善サイクル」に沿って実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○港区研究奨励校の指定を受け、健康体力・運動体力の増進を意図した研究及び授業研究。 ○研究関連の実技研修の充実。 ○研究全体会・分科会の計画的な活動。 ○国際科年間計画、授業モデルの作成 ○OJTの積極的推進 ○ICTを活用した授業のあり方に関する研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○年三回の学校公開 ○学校評議員会の効率的運営及び積極的活用 ○「文化芸術サロン構想」に基づく地域人材（含む卒業生）の活用 ○家庭との連携による体力づくりの推進 ○児童に地域の諸行事への参加を奨励 ○学校ホームページ及び学校だよりによる情報公開の充実 ○幼保中との連携の一層の推進
具 体 的 な 取 組				
<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等における「言語活動」をより一層重視した指導を展開する。 ・読書指導計画の点検・改善・実施を行う。 ・図書室・第2図書室・学習資料室の充実を図り、活用できる体制をつくる。 ・生活科・理科・社会科・総合的な学習の時間を中心として、地域の「ひと・もの・こと」との出会いを積極的に導入し、児童が意欲的・主体的に問題解決を行う場を設定する。 ・少人数指導担当者と担任との連携をより一層図り、区費講師も含めた指導体制の充実を目指す。 ・体育・理科・総合的な学習の時間における第2グラウンドの活用実践例を収集し、校内でのさらなる効果的な活用をうながす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数、コース別、習熟度別指導（算数） ・高学年社・理・家庭・国際科で教科担任制 ・週案簿・時数表のICT管理体制の整備 ・計画的な縦割り班活動の設置 ・地域人材・文化等情報の管理及び授業における有効活用 ・水曜時程、土曜授業の実施 ・朝の時間の活用…朝読書、国語・算数スキルタイム ・体育、食育、保健朝会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力テストや授業、日常生活の状況を評価し、それを受けた課題づくりと個人目標の評価の活用 ・TT及び少人数指導において、内容と個々の習熟度を踏まえて実施される授業形態や指導方法について評価する。 ・保護者や児童を対象にした「外部アンケート」を活用した、教職員による自己評価を行事後・学期末及び学年末に行い、検討・改善する。 ・学校評議員会へ積極的に情報提供し、共通理解を図るとともに改善に資する意見の提供を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育科における研究授業の実施・評価・改善。 ・分科会を中心とするOJTの推進。 ・毎週金曜日の学年会・専科会の確保。 ・ICT機器を活用した授業に関する意見交換によるOJTの推進。 ・月一回の自主研修会の内容の充実と定着。 ・実物投影機やPCを効果的に活用した実践事例の共有化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な項目を検討して保護者や児童を対象にする「外部アンケート」を実施 ・学校評議員会の事前準備充実により評議員会の活性化を図る。 ・地域諸施設・人材との連携（ゲストティーチャーの活動） ・学習意欲向上のための家庭からの励ましの手紙。 ・ランチルーム運営等「食育」のPTAとの連携強化。 ・PTA活動の内外への紹介を通して、学校教育とのさらなる連携を図る。
成 果 と 課 題				